

## 令和5年度 第3回上越警察署協議会議事概要

開催日時	令和5年12月14日（木）午後2時30分から午後4時00分まで		
開催場所	上越警察署講堂		
出席者	委員 (定数15人)	青山会長 君波副会長 和栗副会長 佐藤(正)委員 沢田委員 仲山委員 河野委員 望月委員 高館委員 伊藤委員 熊木委員 佐藤(洋)委員 小林委員 池田委員	計14人
	警察	久須美署長 穴沢副署長 五十嵐会計官 青木刑事官 伊藤地域官 武内警務課長 稲越留置管理課長 本多生活安全課長 小林交通課長 内山警備課長	計10人

### 管内の治安情勢

署長等から、令和5年11月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

### 前回の答申事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について、下記のとおり説明があった。

#### 1 特殊詐欺被害防止広報の推進

##### (1) 被害発生状況

前年同期と比較して、発生件数は3件増加、被害額は1,808万円減少

##### (2) 被害防止に向けた対策

大型商業施設におけるイベントに参加し、幅広い世代に対する広報活動を行ったほか、保育園の協力を得て、園児による家族への呼びかけグッズの作成、配布や、防犯協会との連携で『防犯機能付き電話プレゼントキャンペーン』を計画し、当選者10名に当選品を贈呈して防犯意識の高揚を図った。

##### (3) 感謝状の贈呈

未然防止に貢献した金融機関職員やコンビニ店員に対して感謝状を贈呈した。

#### 2 交通事故抑止対策の推進

秋の全国交通安全運動期間中、地元メディアへの出演による広報活動を行ったほか、駅前輪場において学生に対してヘルメット着用推進広報や、安全指導所の開設、

高齢者世帯訪問などの活動を行った。

## 諮問

### 第1 特殊詐欺被害防止広報の推進(継続)

パソコン画面に『ウィルス感染』を表示させる『サポート詐欺』被害が多いことから、コンビニ店員等との連携を強化して水際対策を強化する。

### 第2 交通事故抑止対策の推進(継続)

高齢者対策を中心に交通事故防止対策を図る。

## 諮問等に対する意見・質疑等(○は署長等の説明)

### 1 自転車のヘルメット着用率向上に向けた対策について伺う。

○ 地元メディア出演による着用の呼びかけ、駅周辺での学生に対する安全指導、交通安全講習会における広報啓発等の取り組みを行っている。

### 2 駅駐輪場に放置された盗難自転車対策について伺う。

○ 駅駐輪場に施錠を呼びかける横断幕の掲示や、地元高校書道部の協力による標語の作成、ポスター等の作成など、様々な盗難防止広報を実施している。今後、駐輪場管理者との連携を強化したい。

### 3 国道18号線における右折のための矢印信号設置について要望する。

○ 要望場所の交通量調査の結果、1サイクルで右折が完了しているため現状維持としたい。

## 答申

質疑の後、上越警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

## 速度等取締り指針の策定

交通事故発生実態に合わせ、速度等取締りを実施する旨の説明を行った。

## その他

○ 会議に先立ち、委員による鑑識体験を行った。

○ 鑑識体験の状況



足跡・指紋検出



指紋採取体験



○ 協議会の状況

会長挨拶



署長挨拶

